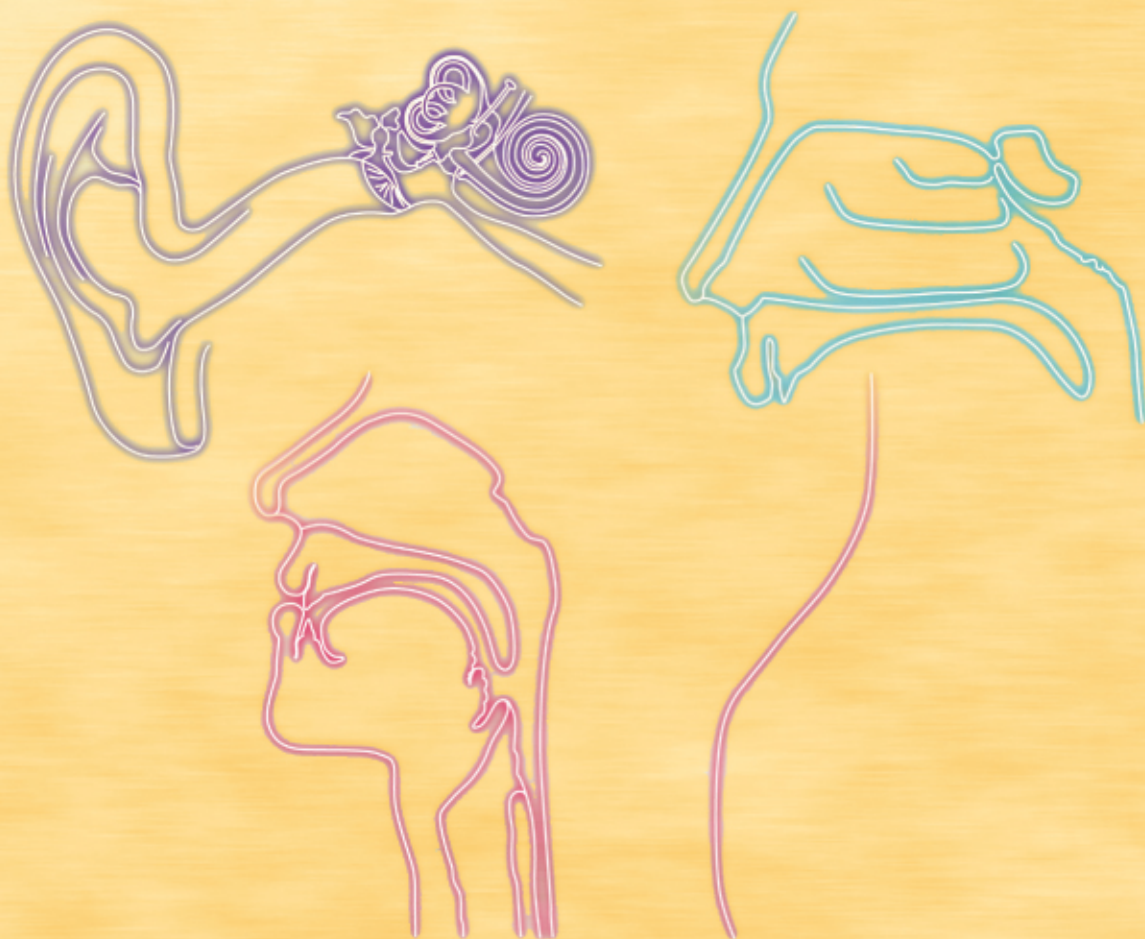


第33回 日本耳鼻咽喉科漢方研究会 学術集会

プログラム

— Kampo, the future direction —



日 時

平成29年10月28日(土)
9:00~17:00

会 場

THE GRAND HALL (品川)
東京都港区港南2-16-4
品川グランドセントラルタワー3階
TEL: 03-5463-9973

会 長

吉崎 智一
金沢大学

<ご案内>

1. 会場案内

THE GRAND HALL (品川)

東京都港区港南 2-16-4 品川グランドセントラルタワー 3F

TEL : 03-5463-9973

2. 参加受付

【受付場所】品川グランドセントラルタワー 3F THE GRAND HALL (品川) ホワイエに受付を設置しております。

【参加費】

《会員》年会費・参加費として計3,000円(年会費2,000円/参加費1,000円)を受付にて徴収させていただきます。

《非会員》当日参加費として5,000円を徴収させていただきます。(当日入会者は上記の通り)

《学部生》無料

※研究会への入会は当日も受け付けております。

※ランチョンセミナー参加者には昼食(お弁当)をご用意致します。

※学術集会終了後にホワイエで情報交換会を予定いたしております。

3. 新専門医制度における単位申請に関して

本学術集会は新専門医制度における

2) 専門医共通講習 ②感染対策講習会1単位(プログラム終了後、受講証明書を会場入り口で配布いたします。)

4) 学術業績・診療以外の実績 ③認可された学術集会0.5単位が承認されております。

※学術集会参加報告票をご持参いただき、受付にご提出ください。

※専門医共通講習の受講証明書は、専門医共通講習(9:50~10:50)終了後に、事前にお渡しする引換券と引き換えに発行致します。但し、講習開始5分以降の入場者には発行致しませんのでご注意ください。

4. 座長の先生方へ

ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに受付をお済ませください。

演題多数のため時間調整にご配慮いただきながら、活発な討議の誘導をお願いいたします。

5. 演者の先生方へ

発表はすべて口演形式です。

《発表時間》

1) 一般講演 : 口演5分 質疑2分

2) 専門医共通講習 : 口演60分(質疑含む)

3) ランチョンセミナー : 口演40分(質疑含む)

4) 特別講演 : 口演30分(質疑含む)

《発表方法・発表データ》

発表方法について

・ご発表はパワーポイントによるデジタルプレゼンテーション(パソコン発表)にてお願い致します。

発表データ及びパソコン持込受付場所

・各発表セッション開始の30分前までに『PC受付(品川グランドセントラルタワー 3F THE GRAND HALL (品川) ホワイエ)』にて受付および動作確認を行ってください。

持込データについて

・お持込み頂く発表データは、『USBフラッシュメモリーまたはCD-Rのメディアお持込み』もしくは『ご自身のパソコンお持込み』のいずれかをお願いします。

・メディアをお持込みの方は、Windows PowerPoint 2007、2010、2013、2016で作成されたデータのみと致します。

※他のパワーポイントのバージョンでご発表される先生は、パソコンのお持込みにご協力ください。

・ご発表内容に動画、音声を使用される方、もしくは、Macintoshを使用される方は、必ずご自身のパソコンをお持込みください。

第33回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会 タイムスケジュール

9:00	開会の辞
9:05	一般講演Ⅰ〈45分〉 《6演題》 (5分□演・2分質疑)
9:50	専門医共通講習〈60分〉
10:50	休憩〈10分〉
11:00	一般講演Ⅱ〈35分〉 《5演題》 (5分□演・2分質疑)
11:35	昼休憩
11:45	—— ——— ——— ——— ——— ——— ——— ——— ——— ———
	ランチョンセミナー〈40分〉
12:25	—— ——— ——— ——— ——— ——— ——— ——— ——— ———
	昼休憩
12:35	一般講演Ⅲ〈45分〉 《6演題》 (5分□演・2分質疑)
13:20	一般講演Ⅳ〈50分〉 《7演題》 (5分□演・2分質疑)
14:10	総会〈5分〉
14:15	一般講演Ⅴ〈50分〉 《7演題》 (5分□演・2分質疑)
15:05	一般講演Ⅵ〈45分〉 《6演題》 (5分□演・2分質疑)
15:50	特別講演〈60分〉
16:50	閉会の辞
16:55	

第33回日本耳鼻咽喉科漢方研究会学術集会

平成29年10月28日(土) THE GRAND HALL (品川)

テーマ:「Kampo, the future direction」

開会の辞

吉崎 智一(金沢大学)

(9:00~9:05)

一般講演 I

座長: 竹内 万彦(三重大学)

(9:05~9:50)

1. 咽喉頭異常感症に対する半夏厚朴湯使用患者における不安抑うつ評価と 胃食道逆流症の評価

東京医科大学八王子医療センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○野本 剛輝、小川 恭生、近藤 貴仁、矢富 正徳
岩澤 敬、羽生 健治、塚原 清彰

2. 咽喉頭異常感症に対して駆瘀血剤が有効であった二症例

新東京病院耳鼻咽喉科頭頸部外科¹⁾、千葉中央メディカルセンター和漢診療科²⁾

○奥 雄介¹⁾、地野 充時²⁾、松本 祐磨¹⁾、寺澤 捷年²⁾

3. 嗅覚障害・味覚障害に対する漢方治療の有用性についての検討

東京医科歯科大学 耳鼻咽喉科

○鈴木 康弘、清川 佑介、稲葉 雄一郎、田崎 彰久、竹田 貴策、堤 剛

4. 味覚・嗅覚過敏症に漢方治療が有効であった2症例

国立病院機構 霞ヶ浦医療センター¹⁾、野木病院²⁾、筑波大学附属病院³⁾

○星野 朝文^{1),3)}、加藤 士郎^{2),3)}

5. 加味逍遙散合六君子湯の効果

茨城県立中央病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

境 修平

6. 五積散が奏功した症例

医療法人至慈会高島病院 耳鼻咽喉科

柿添 亜矢

専門医共通講習 座長: 小川 郁 (慶應義塾大学)

(9:50~10:50)

「感染症と漢方」

金沢大学附属病院 漢方医学科

小川 恵子

----- 《休 憩》 ----- (10:50~11:00)

7. 小青竜湯によるヒスタミンH1 受容体遺伝子、及び、IL-33 遺伝子発現抑制作用

徳島大学大学院医歯薬学研究部 分子難病学¹⁾、分子情報薬理学²⁾、耳鼻咽喉科学³⁾

○福井 裕行¹⁾、水口 博之²⁾、北村 嘉章³⁾、武田 憲昭³⁾

8. 黄連解毒湯の鼻出血症に対する有用性の検討

金沢大学附属病院 漢方医学科¹⁾、小森耳鼻咽喉科医院²⁾

○白井 明子^{1),2)}、小森 貴²⁾、北 桂子²⁾、橋本 春実²⁾、小川 恵子¹⁾

9. ハイリスク患者の鼻閉治療-ツムラ荊芥連翹湯(TJ-50)とプランルカスト水和物と
プロピオン酸フルチカゾンを用いて

JCHO 熊本総合病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

神崎 順徳

10. 半夏白朮天麻湯を用いた前額部痛の治療経験

たけすえ耳鼻科クリニック

武末 淳

11. 鼻疾患と寒熱の弁証

もくれん耳鼻咽喉科

中島 智子

..... 《昼休憩》 （11:35～12:35）

ランチョンセミナー 座長：小川 恵子（金沢大学附属病院）

（11:45～12:25）

「小児への漢方薬の飲ませ方」

森こどもクリニック 森 蘭子

12. 耳管開放症を陰虚陽亢と捉え、漢方治療が奏功した一例

福井大学医学部 耳鼻咽喉科・頭頸部外科¹⁾、金沢大学医学部附属病院 漢方医学科²⁾

○呉 明美¹⁾、小川 恵子²⁾、藤枝 重治¹⁾

13. 急性低音障害型感音難聴難治例に対する漢方薬の効果

真生会富山病院 耳鼻咽喉科

○真鍋 恭弘、加藤 永一

14. 血管性耳鳴の漢方治療

竹越耳鼻咽喉科¹⁾、独立行政法人地域医療機能推進機構 群馬中央病院 和漢診療科²⁾

○竹越 哲男¹⁾、小暮 敏明²⁾

15. 当科における釣藤散の使用経験

自衛隊福岡病院 耳鼻咽喉科
加藤 志保

16. 酸棗仁湯が奏功した耳鳴りを伴う不眠の1症例

相模原協同病院 耳鼻咽喉科
猪 健志

17. 耳鳴に対する漢方薬の効果の検討

坂本クリニック耳鼻咽喉科
坂本 菊男

一般講演Ⅳ

座長：中田 誠一（藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院）

（13:20～14:10）

18. 突発性難聴・顔面麻痺に対する加味八仙湯方意の有用性について

せんたい耳鼻咽喉科
内藺 明裕

19. 顔面骨骨折に対する漢方治療

熊本赤十字病院 形成外科
○黒川 正人、竹内 千洋

20. 耳鼻咽喉科領域の漢方治療のピットホール

いまなか耳鼻咽喉科
今中 政支

21. 望診（舌診）による口内炎の漢方治療

西美濃厚生病院 歯科口腔外科
杉山 貴敏

22. 睡眠障害に効果を示した漢方治療の一症例 ―他覚的評価を含めて・その2―

名古屋市立大学病院 睡眠医療センター
○有馬 菜千枝、福井 文子、佐藤 慎太郎、中山 明峰

23. 抑肝散使用症例における神経耳科学的検討

医療法人建悠会吉田病院 精神科¹⁾、宮崎大学医学部 耳鼻咽喉科²⁾
○清水 謙祐^{1,2)}、鳥原 康治²⁾、松田 圭二²⁾、吉田 建世¹⁾、東野 哲也²⁾

24. 日本漢方における本研究会の寄与について

阿南共栄病院¹⁾、徳島大学耳鼻咽喉科²⁾
○陣内 自治^{1,2)}、武田 憲昭²⁾

総 会

（14:10～14:15）

25. 頭頸部癌治療における十全大補湯の使用経験

九州大学医学研究院 耳鼻咽喉科

○西平 啓太、中野 貴史、古後 龍之介、若崎 高裕、安松 隆治、中川 尚志

26. 頭頸部癌化学放射線治療後の咽頭痛に対する桔梗湯の使用経験

秋田大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

鈴木 真輔

27. 放射線治療後晩期障害の咽頭潰瘍に対する漢方使用例

富山大学 耳鼻咽喉科頭頸部外科

○阿部 秀晴、石田 正幸、將積 日出夫

28. 六君子湯の導入化学療法における悪心抑制作用の検討

鳥取大学医学部感覚運動医学講座 耳鼻咽喉・頭頸部外科学分野¹⁾、山陰労災病院²⁾

○平 憲吉郎^{1),2)}、福原 隆宏¹⁾、藤原 和典¹⁾、河本 勝之¹⁾
中村 陽祐¹⁾、門脇 敬一²⁾、竹内 裕美¹⁾

29. 頭頸部癌TPF療法における口内炎に対する半夏瀉心湯の有用性の検討（第2報）

恵佑会札幌病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

○渡邊 昭仁、谷口 雅信、木村 有貴

30. 過剰舌苔に対する漢方治療

秋田大学大学院医学系研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座

佐藤 輝幸

31. 当科における漢方を用いた喉頭肉芽腫の治療成績

弘前大学医学部 耳鼻咽喉科

高畑 淳子

32. めまいに対する漢方治療のEBM

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター 耳鼻咽喉科

五島 史行

33. めまいに多用した4方剤

市立旭川病院 耳鼻咽喉科

佐藤 公輝

34. 漢方薬単独投与にて改善が見られた高齢女性のLPRDによる音声障害5症例

愛媛大学医学部 耳鼻咽喉科

○田中 加緒里、山田 啓之、羽藤 直人

35. 慢性外耳道炎における漢方治療の併用

とも耳鼻科クリニック

新谷 朋子

36. 浮腫を伴う急性声帯炎患者に対する防己黄耆湯の効果について

医療法人美玲会 なかたに耳鼻咽喉科医院

仲谷 茂

37. 漢方薬が有効であった外胚葉形成不全症の1例

済生会新潟第二病院 耳鼻咽喉科

花澤 秀行

特別講演 座長：吉崎 智一（金沢大学）
中川 尚志（九州大学）

（15:50～16:50）

テーマ：補剤を極める

「十全大補湯による免疫調節作用の標的としての
骨髄由来免疫抑制細胞（MDSC）」

東京理科大学薬学部 応用薬理学研究室

礒濱 洋一郎

「六君子湯の作用－グレリンを中心に－」

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学

乾 明夫

閉会の辞

小川 郁（慶應義塾大学）

（16:50～16:55）

情報交換会

（17:00～ ）

日本耳鼻咽喉科漢方研究会 世話人会 一覧

代表世話人 小川 郁 （慶應義塾大学）

世 話 人 池田 勝久 （順天堂大学）
 齋藤 晶 （和光耳鼻咽喉科医院）
 塩谷 彰浩 （防衛医科大学校）
 將積日出夫 （富山大学）
 竹内 万彦 （三重大学）
 武田 憲昭 （徳島大学）
 堤 剛 （東京医科歯科大学）
 内藤 健晴 （藤田保健衛生大学）
 中川 尚志 （九州大学）
 中田 誠一 （藤田保健衛生大学坂文種報徳會病院）
 山下 拓 （北里大学）
 山下 裕司 （山口大学）
 吉崎 智一 （金沢大学）

顧 問 市村 恵一 （石橋総合病院）
 荻野 敏 （大阪大学）
 神崎 仁 （国際医療福祉大学）
 喜多村 健 （東京医科歯科大学）
 田口喜一郎 （信州大学）
 古川 仍 （金沢大学）
 本庄 巖 （京都大学）
 山際 幹和 （介護老人保健施設みずほの里）
 渡辺 行雄 （富山大学）

（五十音順・敬称略）

会場案内図



アクセス

JR品川駅・新幹線品川駅をご利用の場合

JR品川駅の改札口を出て、港南口（東口）方面へ進み、アトレ品川などの入口を過ぎて連絡通路を抜けたら右折してください。前方に「野村證券 品川支店」が見えますので、そちらの方面にお進みください。そのままグランドcommonsの通路（SKYWAY 2F）を進み、品川セントラルタワーの「カフェ」「ニッセイライフプラザ」「本間ゴルフ」を右側に通り過ぎたら、右側の入口からビル内へ。エスカレーターで3Fに上がり、右奥のエントランスからお入りください。[徒歩3分]

京浜急行品川駅をご利用の場合

京浜急行で品川駅からお越しの場合、改札を出て10m程度先の右側に港南口（東口）への連絡通路（階段・エスカレーター）がありますのでそちらからお進みください。そのままお進みになり、JR品川駅の改札口を通過後は、JR品川駅ご利用の場合と同様です。[徒歩6分]

「第33回日本耳鼻咽喉科漢方研究会學術集会」事務局

〒107-8521 東京都港区赤坂2-17-11

株式会社ツムラ 学術企画部内

TEL:03-6361-7187 (直通) FAX:03-5574-6668

*緊急連絡先

TEL:03-5418-7773 <10/27(金) 17:00~10/28(土) 9:00>

当日9：00以降は、直接会場にご連絡ください。